

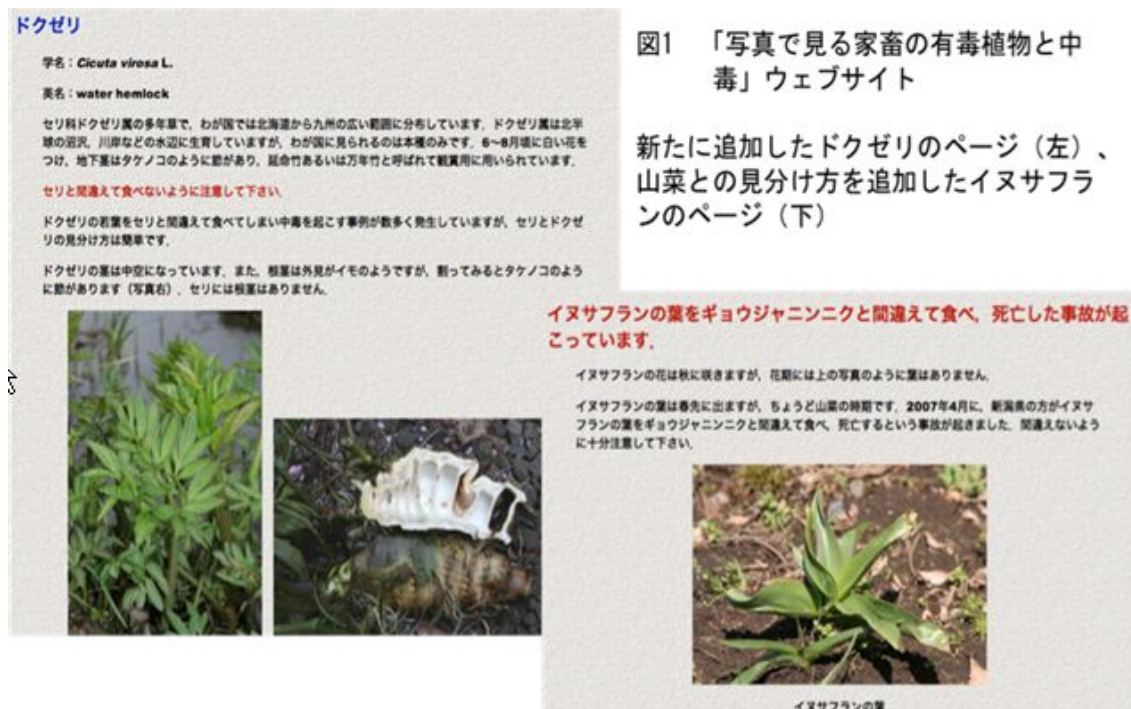
家畜の有毒植物と中毒に関してウェブで提供 家畜に食べさせてはいけない野草

有毒植物による家畜の中毒事故が各地で散発していますが、その原因の多くは家畜飼養者の有毒植物に関する知識の不足によるものです。これまで、有毒植物に関する情報を提供するため「写真で見る家畜の有毒植物と中毒」（畜産技術協会、2000）を出版し、2003年からはこの冊子の情報をウェブ上で公開してきました。このウェブサイトで提供している情報に対しては、畜産関係者だけでなく一般消費者やマスコミからの問い合わせも多く、今後は広く一般の方々にも役立つ情報を提供していくことも重要と考えられます。そこで、不足していた有毒植物の写真を撮影するとともに、これらの植物の毒性、中毒症状等の情報だけでなく、植物の見分け方等の情報も可能な限り追加し、ウェブ版「写真で見る家畜の有毒植物と中毒」のより一層の拡充をはかりました。

URL: <http://niah.naro.affrc.go.jp/disease/poisoning/plants/index.html>

☆ 技術の概要

ウェブ版では冊子版をより良く修正するとともに、エゴマ、ドクゼリ、ハナヒリノキなど、冊子版に収載されていなかった24種類の有毒植物に関する情報を追加しました(図1)。原著論文の引用も追加しました。さらに、山菜と間違えやすい植物については、その見分け方についても記載しました。



☆ 活用面での留意点

詳細については、動物衛生研究所情報広報課（電話 029-838-7708）までお問い合わせ下さい。
 （動物衛生研究所 研究管理監 宮崎茂）